



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 京阪電気鉄道株式会社
コード番号 9045 URL <http://www.keihan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 好文
問合せ先責任者 (役職名) 経営統括室 経理部長 (氏名) 城野 教雄
四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 06-6944-2527
平成27年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	143,269	11.7	18,075	35.7	16,220	37.7	13,356	63.8
27年3月期第2四半期	128,239	△2.3	13,320	2.0	11,779	4.6	8,152	5.4

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 14,216百万円 (56.7%) 27年3月期第2四半期 9,075百万円 (△9.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	23.76	—
27年3月期第2四半期	14.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	650,758		202,986		30.8	
27年3月期	664,236		190,513		28.3	

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 200,399百万円 27年3月期 188,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
28年3月期	—	3.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	299,600	1.6	28,200	△4.2	24,700	△10.0	19,200	7.5	34.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	565,913,515 株	27年3月期	565,913,515 株
28年3月期2Q	3,862,261 株	27年3月期	3,822,672 株
28年3月期2Q	562,066,302 株	27年3月期2Q	562,155,547 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項については、添付資料P. 5「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明会資料の入手方法について)

当社は、平成27年11月10日(火)に、機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(参考)個別業績の概要

平成 28 年 3 月期の個別業績予想(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,200	2.2	16,100	△2.5	14,600	△4.0	10,500	13.5	18. 68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	6
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
(四半期連結損益計算書)	9
(四半期連結包括利益計算書)	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
4. (参考) 四半期個別財務諸表	13
(1) 四半期貸借対照表	13
(2) 四半期損益計算書	16
平成28年3月期第2四半期 決算補足資料	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、経済政策や金融政策などを背景に企業収益や雇用情勢の改善傾向が続く中で、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経済情勢のもとにおきまして、当社グループでは、各事業にわたり積極的な営業活動を行って、業績の向上に努めました結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は1,432億6千9百万円（前年同期比150億3千万円、11.7%増）、営業利益は180億7千5百万円（前年同期比47億5千4百万円、35.7%増）となり、これに営業外損益を加減した経常利益は162億2千万円（前年同期比44億4千万円、37.7%増）となりました。さらに、これに特別損益を加減し、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は133億5千6百万円と、前年同期に比較して52億4百万円（63.8%）の増益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

第1四半期連結会計期間より、従来「その他の事業」セグメントで管理していた(株)ビオ・マーケットを、管理区分の変更に伴い「流通業」セグメントへ移管しております。

なお、当該会社は前第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めているため、これによる以下の前年同期比較における前年同期の数値に与える影響はありません。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の状況

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
運輸業	45,108	46,937	4.1	5,046	6,518	29.2
不動産業	28,027	38,805	38.5	5,193	7,333	41.2
流通業	46,693	47,736	2.2	1,372	1,057	△22.9
レジャー・サービス業	14,865	16,186	8.9	1,648	3,146	90.9
その他の事業	862	868	0.7	△5	4	—
計	135,556	150,534	11.0	13,254	18,060	36.3
消 去	△7,317	△7,265	—	66	14	—
連 結	128,239	143,269	11.7	13,320	18,075	35.7

①運輸業

a. 概況

鉄道事業における当第2四半期連結累計期間の当社の運輸成績は、総旅客数は1億4,563万人と、前年同期に比較して391万人（2.8%）の増加となり、これに伴い、当社の旅客運輸収入は253億8千4百万円（前年同期比2.9%増）、これに運輸雑収を加えた鉄軌道事業営業収益は270億7千5百万円と、前年同期に比較して7億9千2百万円（3.0%）の増収となりました。

これらの結果、運輸業全体の営業収益は469億3千7百万円と、前年同期に比較して18億2千9百万円（4.1%）の増収となり、営業利益は65億1千8百万円と、前年同期に比較して14億7千1百万円（29.2%）の増益となりました。

b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
鉄道事業	36,530	38,597	5.7	4,672	5,619	20.3
バス事業	13,280	13,507	1.7	342	880	157.6
消 去	△4,703	△5,167	—	31	17	—
計	45,108	46,937	4.1	5,046	6,518	29.2

②不動産業

a. 概況

不動産販売業におきましては、「京阪東ローズタウン」「けいはんな公園都市」などの土地建物を販売いたしました。また、マンションでは、関西圏で「ザ・京都レジデンス 四条河原町」「ファインフラッツ天王寺アーバネックス」「ファインフラッツ京都桃山 御香宮」「A i t o (アイト)」などを、首都圏で「品川タワーレジデンス」「世田谷千歳台ガーデン&レジデンス」などを販売いたしました。

不動産賃貸業におきましては、積極的な営業活動を展開し、既存の賃貸ビルの稼働率向上に努めました。

これらの結果、不動産業全体の営業収益は388億5百万円と、前年同期に比較して107億7千8百万円(38.5%)の増収となり、営業利益は73億3千3百万円と、前年同期に比較して21億4千万円(41.2%)の増益となりました。

b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
不動産事業	21,887	32,315	47.6	5,377	7,569	40.8
建設事業	7,975	8,049	0.9	△109	△322	—
消 去	△1,836	△1,559	—	△74	86	—
計	28,027	38,805	38.5	5,193	7,333	41.2

(不動産事業内訳)

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
不動産販売業	12,093	22,347	84.8	812	3,097	281.4
不動産賃貸業	8,672	8,607	△0.7	4,508	4,364	△3.2
その他	1,121	1,360	21.3	56	107	90.5
計	21,887	32,315	47.6	5,377	7,569	40.8

③流通業

a. 概況

ストア業におきましては、前連結会計年度に開業した「ユニクロ関西空港出国エリア店」や「SWEETS BOXビーンズ武蔵浦和店」などが通期で寄与いたしましたほか、平成27年7月17日に「MUJI c o m e k i m o 梅田店」を、平成27年9月28日に「SWEETS BOX西武池袋店」を出店するなど、積極的な店舗展開に努めました。

また、前連結会計年度に株式取得により連結子会社とした(株)ピオ・マーケットが通期で寄与いたしました。

これらの結果、流通業全体の営業収益は477億3千6百万円と、前年同期に比較して10億4千2百万円(2.2%)の増収となりましたが、百貨店業やショッピングモールの経営において、改装に伴い一部店舗を閉鎖したことなどにより、営業利益は10億5千7百万円と、前年同期に比較して3億1千4百万円(22.9%)の減益となりました。

b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
流通事業	48,114	49,026	1.9	1,363	1,086	△20.3
消 去	△1,420	△1,290	—	8	△29	—
計	46,693	47,736	2.2	1,372	1,057	△22.9

(流通事業内訳)

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
百貨店業	24,756	23,771	△4.0	3	△285	—
ストア業	13,238	13,730	3.7	493	559	13.3
ショッピングモールの 経営	6,978	6,850	△1.8	787	725	△7.9
その他	3,141	4,674	48.8	78	86	10.4
計	48,114	49,026	1.9	1,363	1,086	△20.3

④レジャー・サービス業

a. 概況

ホテル事業におきましては、活況を呈するユニバーサル・スタジオ・ジャパンに隣接する「ホテル京阪ユニバーサル・タワー」「ホテル京阪ユニバーサル・シティ」が引き続き好調に推移いたしましたほか、その他の各ホテルにおいても積極的な営業活動を行い、ビジネス需要及び国内外からの観光需要の取込みを図りました。また、「ホテル京阪京都」「ホテル京阪ユニバーサル・タワー」「京都センチュリーホテル」において客室のリニューアルを実施するなど、一層の競争力の強化に努めました。

これらの結果、レジャー・サービス業全体の営業収益は161億8千6百万円と、前年同期に比較して13億2千1百万円(8.9%)の増収となり、営業利益は31億4千6百万円と、前年同期に比較して14億9千8百万円(90.9%)の増益となりました。

b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
ホテル事業	12,644	13,935	10.2	1,538	2,913	89.4
レジャー事業	2,309	2,358	2.1	222	336	51.6
消 去	△89	△107	—	△111	△103	—
計	14,865	16,186	8.9	1,648	3,146	90.9

⑤その他の事業

a. 概況

その他の事業全体の営業収益は8億6千8百万円と、前年同期に比較して5百万円(0.7%)の増収となり、営業利益は4百万円と、前年同期に比較して9百万円の改善となりました。

b. 営業成績

	営業収益			営業利益		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
その他の事業	862	868	0.7	△5	4	—
計	862	868	0.7	△5	4	—

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金や現金及び預金が減少したことなどにより、前連結会計年度末から134億7千8百万円(2.0%)減少し、6,507億5千8百万円となりました。

負債につきましては、工事代金等の支払いに伴い未払金が減少したほか、有利子負債が減少したことなどにより、前連結会計年度末から259億5千万円(5.5%)減少し、4,477億7千2百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末から124億7千2百万円(6.6%)増加し、2,029億8千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績が想定を上回ったこと等を踏まえ、前回発表予想(平成27年4月30日)を修正しております。

詳細につきましては、本日(平成27年10月29日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成28年3月期の通期連結業績予想

	前回発表予想	今回修正予想	増減率
	百万円	百万円	%
営業収益	287,000	299,600	4.4
営業利益	22,000	28,200	28.2
経常利益	18,600	24,700	32.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	14,800	19,200	29.7

※上記の連結業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項（4）、連結会計基準第44-5項（4）及び事業分離等会計基準第57-4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益及び当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,600	15,984
受取手形及び売掛金	30,892	18,365
有価証券	352	937
販売土地及び建物	101,243	103,562
商品	1,894	1,940
繰延税金資産	2,614	2,747
その他	8,110	10,111
貸倒引当金	△260	△259
流動資産合計	171,449	153,388
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	187,950	192,704
機械装置及び運搬具(純額)	12,979	12,552
土地	206,616	206,612
建設仮勘定	2,119	4,730
その他(純額)	8,476	8,394
有形固定資産合計	418,141	424,994
無形固定資産	8,820	8,333
投資その他の資産		
投資有価証券	47,358	45,113
長期貸付金	388	383
繰延税金資産	1,656	1,708
退職給付に係る資産	1,464	2,118
その他	15,033	14,783
貸倒引当金	△75	△65
投資その他の資産合計	65,825	64,042
固定資産合計	492,787	497,369
資産合計	664,236	650,758

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,404	9,627
短期借入金	106,105	97,644
1年内償還予定の社債	10,251	10,276
未払法人税等	4,191	5,599
繰延税金負債	2	0
前受金	10,207	6,525
賞与引当金	2,637	3,153
商品券等引換損失引当金	384	395
その他	46,956	32,702
流動負債合計	192,141	165,926
固定負債		
社債	60,403	60,252
長期借入金	134,234	133,223
長期末払金	253	258
繰延税金負債	9,349	9,874
再評価に係る繰延税金負債	32,715	32,713
役員退職慰労引当金	620	407
退職給付に係る負債	19,665	19,510
その他	24,339	25,604
固定負債合計	281,581	281,845
負債合計	473,722	447,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	51,466	51,466
資本剰余金	28,819	28,822
利益剰余金	60,525	71,837
自己株式	△1,497	△1,527
株主資本合計	139,314	150,598
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,187	15,584
土地再評価差額金	35,496	35,855
退職給付に係る調整累計額	△1,881	△1,639
その他の包括利益累計額合計	48,801	49,800
非支配株主持分	2,398	2,586
純資産合計	190,513	202,986
負債純資産合計	664,236	650,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業収益	128,239	143,269
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	102,807	111,711
販売費及び一般管理費	12,111	13,483
営業費合計	114,918	125,194
営業利益	13,320	18,075
営業外収益		
受取利息	7	18
受取配当金	338	392
持分法による投資利益	1	38
雑収入	453	456
営業外収益合計	800	905
営業外費用		
支払利息	1,998	1,850
雑支出	343	909
営業外費用合計	2,341	2,760
経常利益	11,779	16,220
特別利益		
負ののれん発生益	327	4,709
補助金	317	319
固定資産売却益	35	310
工事負担金等受入額	44	68
その他	—	49
特別利益合計	724	5,457
特別損失		
段階取得に係る差損	—	2,119
固定資産除却損	50	356
固定資産圧縮損	42	85
減損損失	1	2
その他	—	8
特別損失合計	95	2,571
税金等調整前四半期純利益	12,408	19,106
法人税、住民税及び事業税	3,863	5,404
法人税等調整額	230	118
法人税等合計	4,094	5,523
四半期純利益	8,314	13,583
非支配株主に帰属する四半期純利益	162	226
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,152	13,356

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	8,314	13,583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	492	390
退職給付に係る調整額	268	242
その他の包括利益合計	760	633
四半期包括利益	9,075	14,216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,910	13,996
非支配株主に係る四半期包括利益	164	220

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,408	19,106
減価償却費	8,429	8,498
無形固定資産償却費	88	187
減損損失	1	2
負ののれん発生益	△327	△4,709
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	2,119
固定資産圧縮損	42	85
工事負担金等受入額	△44	△68
受取利息及び受取配当金	△346	△410
支払利息	1,998	1,850
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△680	45
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△15	△573
売上債権の増減額 (△は増加)	7,293	11,706
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△18,543	△3,459
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,834	△1,817
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,301	△3,278
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△6,194	△12,292
その他	△1,687	△395
小計	2,891	16,597
利息及び配当金の受取額	370	457
利息の支払額	△2,029	△1,868
法人税等の支払額	△5,148	△4,195
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,915	10,990
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△12,778	△10,860
固定資産の売却による収入	37	446
工事負担金等受入による収入	878	921
投資有価証券の取得による支出	△309	△511
貸付けによる支出	△36	△25
貸付金の回収による収入	28	4
その他	136	442
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,042	△9,583
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,440	△69
短期社債の純増減額 (△は減少)	13,000	—
長期借入れによる収入	13,349	13,410
長期借入金の返済による支出	△11,563	△22,813
社債の発行による収入	—	9,935
社債の償還による支出	△10,165	△10,125
長期未払金の返済による支出	△1,385	△15
配当金の支払額	△1,963	△1,685
非支配株主への配当金の支払額	△30	△26
自己株式の取得による支出	△15	△30
その他	△674	△608
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,991	△12,028
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,966	△10,621
現金及び現金同等物の期首残高	25,831	26,552
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	10	4
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,875	15,935

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
営業収益								
外部顧客への営業収益	44,465	21,892	46,505	14,850	525	128,239	—	128,239
セグメント間の 内部営業収益又は振替高	642	6,134	188	14	336	7,317	(7,317)	—
計	45,108	28,027	46,693	14,865	862	135,556	(7,317)	128,239
セグメント利益又は損失(△)	5,046	5,193	1,372	1,648	△5	13,254	66	13,320

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
営業収益								
外部顧客への営業収益	46,252	32,787	47,529	16,168	531	143,269	—	143,269
セグメント間の 内部営業収益又は振替高	685	6,018	206	18	336	7,265	(7,265)	—
計	46,937	38,805	47,736	16,186	868	150,534	(7,265)	143,269
セグメント利益	6,518	7,333	1,057	3,146	4	18,060	14	18,075

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「その他の事業」セグメントで管理していた(株)ビオ・マーケットを、管理区分の変更に伴い「流通業」セグメントへ移管しております。

なお、当会社は前第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めているため、これによる前第2四半期連結累計期間のセグメント情報に与える影響はありません。

4. (参考) 四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(資産の部)		
I 流動資産		
1. 現金及び預金	15,002	6,146
2. 未収運賃	1,652	1,589
3. 未収金	4,394	1,278
4. 未収収益	8	7
5. 短期貸付金	12,947	13,168
6. 有価証券	352	937
7. 商品	89	110
8. 販売土地及び建物	55,759	54,577
9. 貯蔵品	1,127	1,159
10. 前払費用	1,639	2,349
11. 繰延税金資産	1,233	1,451
12. その他の流動資産	761	936
13. 貸倒引当金	△997	△618
流動資産合計	93,969	83,093
II 固定資産		
A. 鉄軌道事業固定資産	188,398	185,989
B. 兼業固定資産	141,979	140,073
C. 各事業関連固定資産	2,561	2,469
D. 建設仮勘定	1,783	4,262
E. 投資その他の資産		
1. 関係会社株式	46,465	48,992
2. 投資有価証券	33,860	34,000
3. 関係会社出資金	5,130	5,130
4. 長期貸付金	5,954	5,916
5. 前払年金費用	—	278
6. その他の投資等	3,983	4,053
7. 貸倒引当金	△2,429	△2,583
投資その他の資産合計	92,964	95,788
固定資産合計	427,687	428,582
資産合計	521,656	511,676

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(負債の部)		
I 流動負債		
1. 短期借入金	102,302	91,415
2. 1年以内償還社債	10,000	10,000
3. リース債務	57	55
4. 未払金	10,172	4,640
5. 未払費用	2,275	2,357
6. 未払消費税等	2,316	685
7. 未払法人税等	1,840	3,055
8. 預り連絡運賃	564	639
9. 預り金	4,341	4,028
10. 前受運賃	2,163	2,271
11. 前受金	927	1,173
12. 前受収益	1,007	837
13. 賞与引当金	614	1,131
14. その他の流動負債	88	257
流動負債合計	138,673	122,552
II 固定負債		
1. 社債	60,000	60,000
2. 長期借入金	109,387	109,161
3. リース債務	190	172
4. 長期未払金	18	20
5. 繰延税金負債	2,393	2,717
6. 再評価に係る繰延税金負債	32,715	32,713
7. 退職給付引当金	8,227	8,123
8. 資産除去債務	201	203
9. 長期預り敷金保証金	13,269	13,047
10. その他の固定負債	12	11
固定負債合計	226,415	226,169
負債合計	365,089	348,722

区分	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
(純資産の部)		
I 株主資本		
1. 資本金	51,466	51,466
2. 資本剰余金		
(1) 資本準備金	12,868	12,868
(2) その他資本剰余金	15,951	15,951
資本剰余金合計	28,819	28,819
3. 利益剰余金		
(1) その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	27,222	32,874
利益剰余金合計	27,222	32,874
4. 自己株式	△1,497	△1,527
株主資本合計	106,010	111,632
II 評価・換算差額等		
1. その他有価証券評価差額金	15,059	15,465
2. 土地再評価差額金	35,496	35,855
評価・換算差額等合計	50,556	51,321
純資産合計	156,567	162,954
負債純資産合計	521,656	511,676

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則及び鉄道事業会計規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書

区分	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
I 鉄軌道事業営業利益		
営業収益	26,283	27,075
営業費	22,095	22,282
営業利益	4,188	4,793
II 兼業営業利益		
営業収益	14,599	17,605
営業費	9,736	11,801
営業利益	4,862	5,804
全事業営業利益	9,051	10,597
III 営業外収益	2,036	2,179
IV 営業外費用	1,975	2,348
経常利益	9,111	10,429
V 特別利益		
1. 固定資産売却益	5	266
2. 工事負担金等受入額	44	68
計	49	335
VI 特別損失		
1. 工事負担金等圧縮額	42	58
2. 投資有価証券評価損	—	2
計	42	61
税引前四半期純利益	9,118	10,703
法人税、住民税及び事業税	2,775	3,095
法人税等調整額	△19	△89
計	2,755	3,006
四半期純利益	6,362	7,697

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則及び鉄道事業会計規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

平成28年3月期第2四半期 決算補足資料

1. 連結決算補足資料

(1) 連結経営成績

	27年3月期 第2四半期 (前年同期実績)	28年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前年同期比較		27年3月期 (前期実績)	28年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
営業収益	128,239	143,269	15,030	11.7	294,906	299,600	4,693	1.6
運輸業	45,108	46,937	1,829	4.1	90,341	92,000	1,658	1.8
不動産業	28,027	38,805	10,778	38.5	89,454	89,100	△354	△0.4
流通業	46,693	47,736	1,042	2.2	98,200	101,000	2,799	2.9
レジャー・サービス業	14,865	16,186	1,321	8.9	29,761	30,800	1,038	3.5
その他の事業	862	868	5	0.7	1,707	1,700	△7	△0.4
消去	△7,317	△7,265	52	—	△14,559	△15,000	△440	—
営業利益	13,320	18,075	4,754	35.7	29,437	28,200	△1,237	△4.2
運輸業	5,046	6,518	1,471	29.2	8,086	8,400	313	3.9
不動産業	5,193	7,333	2,140	41.2	14,752	13,100	△1,652	△11.2
流通業	1,372	1,057	△314	△22.9	3,161	2,500	△661	△20.9
レジャー・サービス業	1,648	3,146	1,498	90.9	3,299	4,200	900	27.3
その他の事業	△5	4	9	—	△4	0	4	—
消去	66	14	△51	—	142	0	△142	—
経常利益	11,779	16,220	4,440	37.7	27,435	24,700	△2,735	△10.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,152	13,356	5,204	63.8	17,864	19,200	1,335	7.5

(注) 第1四半期連結会計期間よりセグメント区分を一部変更しており、前連結会計年度の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。なお、当該変更による前第2四半期連結累計期間の数値に与える影響はありません。

(2) 金融収支

	27年3月期 第2四半期 (前年同期実績)	28年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前年同期比較		27年3月期 (前期実績)	28年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
受取利息及び配当金	346	410	64	18.5	646	791	144	22.4
支払利息	1,998	1,850	△147	△7.4	3,931	3,899	△31	△0.8
金融収支	△1,652	△1,440	211	—	△3,284	△3,107	176	—

(3) 連結有利子負債

	27年3月期 (前期実績)	28年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前期比較		28年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率		増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
連結有利子負債	311,010	301,397	△9,612	△3.1	319,400	8,389	2.7

(4) 設備投資

	27年3月期 (前期実績)	28年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
設備投資	15,878	45,200	29,321	184.7

(5) 減価償却費

	27年3月期 (前期実績)	28年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
減価償却費	17,107	17,600	492	2.9

(6) 連結財政状態

	27年3月期 (前期実績)	28年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前期比較	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
総資産	664,236	650,758	△13,478	△2.0
純資産	190,513	202,986	12,472	6.5

2. 個別決算補足資料

(1) 個別経営成績

	27年3月期 第2四半期 (前年同期実績)	28年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前年同期比較		27年3月期 (前期実績)	28年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
営業収益	40,883	44,681	3,798	9.3	86,342	88,200	1,857	2.2
鉄軌道事業	26,283	27,075	792	3.0	52,675	53,970	1,294	2.5
兼業	14,599	17,605	3,005	20.6	33,666	34,230	563	1.7
営業利益	9,051	10,597	1,546	17.1	16,512	16,100	△412	△2.5
鉄軌道事業	4,188	4,793	605	14.4	7,301	7,450	148	2.0
兼業	4,862	5,804	941	19.4	9,210	8,650	△560	△6.1
経常利益	9,111	10,429	1,318	14.5	15,211	14,600	△611	△4.0
当期純利益	6,362	7,697	1,334	21.0	9,250	10,500	1,249	13.5

(2) 旅客収入及び旅客数

		27年3月期 第2四半期 (前年同期実績)	28年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前年同期比較		27年3月期 (前期実績)	28年3月期 (通期予想)	対前期比較	
				増減額	増減率			増減額	増減率
		百万円	百万円	百万円	%	百万円	百万円	百万円	%
旅客収入	定期外	16,625	17,183	557	3.4	33,593	34,553	959	2.9
	定期	8,053	8,201	147	1.8	15,831	16,052	220	1.4
	計	24,678	25,384	705	2.9	49,425	50,605	1,179	2.4
旅客数		千人	千人	千人	%	千人	千人	千人	%
	定期外	71,556	74,252	2,696	3.8	144,509	148,959	4,449	3.1
	定期	70,159	71,377	1,218	1.7	136,279	137,990	1,710	1.3
	計	141,715	145,630	3,914	2.8	280,788	286,949	6,160	2.2

(3) 設備投資

	27年3月期 (前期実績)	28年3月期 (通期予想)	対前期比較	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
鉄軌道事業	7,800	8,739	938	12.0
兼業	5,930	24,164	18,233	307.4
計	13,731	32,903	19,171	139.6

(4) 個別財政状態

	27年3月期 (前期実績)	28年3月期 第2四半期 (当期実績)	対前期比較	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
総資産	521,656	511,676	△9,980	△1.9
純資産	156,567	162,954	6,386	4.1